

# 《 環境経済部 平成28年度予算見積方針 》

(様式1)

## 部内マネジメント責任者

部長	馬場 和一		
----	-------	--	--

## 予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

### 【施策全体の方向性、基本的な考え方】

◆人口減少と少子高齢社会が進むなかにあっても持続的な発展を図り、低炭素社会への転換、資源循環型社会の構築など、環境にやさしく心地よさが感じられるまちづくりを進めるとともに、クリーンセンターの更新整備を進めます。また、農・商・工それぞれの基盤強化と連携による産業の振興と交流人口の増加を図り、活気と賑わいあふれるまちづくりを行います。

### 【重点事項】

- ◆次世代を担う子どもを主な対象として環境学習の展開を総合的に進めるにあたり、こども環境会議などの取り組みを進めるとともに、「くさつ夢風車」の活用策等を多様な角度から検討します。
- ◆地域の観光資源や草津ブランドなどとの連携を深めて、魅力素材の組み合わせによる観光の推進を図るとともに、草津市観光物産協会の活動を支援しながらも独立に向けた取り組みを進めます。また、(仮)創業支援員による起業の促進を図るとともに、起業家育成施設入居企業賃料軽減補助金やセールスプロモーション支援事業、草津イノベーションコーディネータの配置等により、中小企業の技術向上・経営革新の支援を行い、また、工場等設置助成金制度を活用した企業集積を図り、新たな雇用の創出に取り組みます。
- ◆人・農地プランに基づく経営体の育成や青年就農者を支援するとともに、老朽化している土地改良施設の機能更新を進めます。また、農水産物のブランド化、地産地消および6次産業化に向けた取り組みを支援します。
- ◆焼却ごみ類の減量とリサイクル率の向上に向け、分別の徹底と資源化を更に進めます。
- ◆廃棄物の安定処理を図るため、平成27年度から3カ年の計画で、クリーンセンターの更新整備工事を実施します。

## 【見 積】平成28年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		平成28年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
環境課	49,349	27,700	○省エネ家電への買換補助制度に加えて、雨水タンク設置費補助制度を新設します。 ○観光物産協会において4カ年計画でプロパー職員を雇用し、市からの独立に向けて事業を進めます。 ○起業家の育成、市内の優れた工業製品や技術の情報発信と新たなマッチングによる販路拡大支援、工場等設置助成金制度を活用した企業集積を図り、新たな雇用の創出に取り組みます。 ○地域における人・農地プランに基づき、中心となる経営体の育成と担い手の確保を図るとともに、草津用土地改良区の基幹的な土地改良施設等、農業生産施設の適正な機能更新を図ります。また、草津の農水産物のブランド力の向上、地産地消・6次産業化に向けた取り組みを支援します。 ○ごみ分別アプリの導入や雑紙保管袋の作成により、分別の徹底と資源化を更に進めます。 ○平成27年度から3カ年で行うクリーンセンター更新整備工事関連の2年目にかかる必要経費を見積もりました。
商工観光労政課	278,249	264,454	
市民交流プラザ	169,684	100,363	
農林水産課	265,128	120,929	
ごみ減量推進課	643,792	595,845	
廃棄物処理施設建設室	1,743,834	167,797	
クリーンセンター	661,771	400,530	
合 計	3,811,807	1,677,618	

## 【前年度】平成27年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
環境課	56,869	29,580	
商工観光労政課	269,681	250,773	
市民交流プラザ	103,567	35,684	
農林水産課	286,663	118,067	
ごみ減量推進課	679,993	631,481	
廃棄物処理施設建設室	101,083	1,109	
クリーンセンター	599,984	334,681	
合 計	2,097,840	1,401,375	

## 【増 減】(【見 積】－【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
環境課	▲ 7,520	▲ 1,880	○住宅用創エネルギー機器設置費補助制度終了に伴う減 ○宿場街道景観形成事業補助金の見込み件数の減少に伴う減 ○工場等設置助成金の交付対象企業の増加に伴う増 ○フェリエ建物全体の外壁、防水等の大規模修繕に対応するための修繕費用の増 ○農地中間管理事業に係る補助金の対象面積の減少に伴う減、県営土地改良事業の増 ○公衆便所修繕料の減および湖南広域行政組合運営負担金の減 ○クリーンセンター更新整備事業の進捗に伴う工事費等の事業量の増 ○ごみ処理施設運転管理委託の単価アップに伴う委託料および焼却施設の修繕料の増
商工観光労政課	8,568	13,681	
市民交流プラザ	66,117	64,679	
農林水産課	▲ 21,535	2,862	
ごみ減量推進課	▲ 36,201	▲ 35,636	
廃棄物処理施設建設室	1,642,751	166,688	
クリーンセンター	61,787	65,849	
合 計	1,713,967	276,243	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)	一般会計		事業概要
		一般会計	特別会計	
エコスタイル補助事業費	2,048	2,048		エコライフの取り組み促進のため、省エネ家電への買換補助制度に加えて、雨水タンク設置費補助制度を新設します。
草津川マンボ照明LED化事業費	2,646	2,646		草津川マンボの照明灯を蛍光灯からLEDタイプに取り替え、長寿命化・電気料金の削減・低炭素社会の実現を目指します。
資格取得教育訓練費補助金	600	600		これまでセーフティネット制度として運用していましたが、交付実績が0件であることから、非正規労働者やこれから就労しようとする女性、若年層を応援する制度への見直しを行います。
創業支援員事業費	600	600		創業準備者に必要とされている、伴走型支援を外部の専門家に依頼し、起業を促進します。
経営体育成交付金事業費	13,725		0	人・農地プランに位置づけられた中心経営体が、金融機関からの融資を活用して農業用機械等を取得する場合に、その費用の一部を支援します。
草津ブランド力強化費	5,533	5,533		草津産農水産物の普及推進、6次産業化に向けた生産者への啓発、活動支援を行い、市内農水産物の生産拡大と流通経路、販売機能の開拓を図り、草津ブランドの確立を目指します。
県土地改良事業費負担金	46,250	12,950		草津用水の管路の老朽化による漏水や破損事故を防ぐために、草津用水土地改良区が計画し、県営事業として実施する送水管等の機能更新事業を引き続き支援します。
ごみ分別アプリ事業費	551	551		分別の徹底・資源化を促進するため、簡単かつ素早くごみ分別の検索を行うことができるごみ分別アプリを導入します。
雑紙保管袋作成事業費	341	341		古紙類の行政回収量や資源回収量の増加と焼却ごみ類の減量を図るため、日常的に雑紙の分別に利用できる雑紙保管袋を作成し、配布します。
廃棄物処理施設整備事業費	1,743,834	167,797		平成27年度から3か年の計画で、クリーンセンター更新整備工事および関連業務を実施します。

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
環境課	17,977	20,113	▲ 2,136				<ul style="list-style-type: none"> <li>●くさつ夢風車の活用策等を多様な角度から検討するため。</li> <li>●観光物産協会職員を市嘱託職員からプロパー職員に切り替えるため。</li> <li>●他に起因する事業にかかる市の負担が発生するものであり、市の負担は、土地改良区や農業者等の取組により左右され、減額できる事業ではないため。</li> <li>●農業集落排水施設における不明水対策工事を行うため。</li> <li>●ごみ分別アプリ導入と雑紙保管袋作成のため。</li> </ul>
商工観光労政課	72,733	76,448	▲ 3,715				
市民交流プラザ	0		0				
農林水産課	41,168	56,244	▲ 15,076				
ごみ減量推進課	52,369	53,319	▲ 950				
廃棄物処理施設建設室	361	9,139	▲ 8,778				
クリーンセンター	40,894	40,855	39				
合 計	225,502	256,118	▲ 30,616	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

クリーンセンターの更新整備をはじめとする重点事業や各施設の経年劣化等による更新・補修費用が増加する一方、本市の将来を見据えた各種事業の見直しを迫られています。これらに対しては、緊急度合いによる優先順位付けを行うとともに、事務事業の点検を行い、必要経費の抑制に努めました。